

【様式1】

食育月間の取組
(6月の実績)

| | |
|--------------------|--|
| 提出都道府県名 政令指定都市名 | 岡山県 |
| 取組市町村名 | |
| 取組の名称 | 日本の伝統的な食品 ～発酵食品をつくろう～ |
| 実施時期 | 平成29年6月11日、6月26、28、29日 |
| 取組内容 | <p>対象: 県立津山高等学校 1年生 240名</p> <p>日本の伝統的な発酵食品のひとつである「味噌」をテーマに、日本の発酵食品や食品加工について実習を通じて学習しました。</p> <p>○発酵食品作り ～地域の人から学ぶ～ (6月26日、28日、29日)</p> <p>地域のお味噌屋さんを講師として招聘し、実技講習会を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米味噌作り実習 地域の方に指導をしていただき、地元でとれた大豆を用いた米味噌作り実習。 (津山産復刻青大豆: こんご豆を使用) ・麴をつかった加工品 米麴を使った甘酒・塩麴、ひしお麴を使用した醤油味噌作りを学習し、出来上がったものを試飲・試食。  <p>○親子エコフェスタへの参加 (6月11日)</p> <p>・津山高校オリジナル食育教材である「地産地消食育かるた」や、地産地消紙芝居「津山の美味しいお米を食べよう」「春夏秋冬どんな野菜がとれるかな？」等を使って地域の子どもたちへ、食育ボランティアを実施しました。</p> |

【様式1】

食育月間の取組
(6月の実績)

| | |
|--------------------|---|
| 提出都道府県名 政令指定都市名 | 岡山県 |
| 取組市町村名 | 矢掛町 |
| 取組の名称 | 山田「通学合宿」体験学習 |
| 実施時期 | 平成29年6月29日(木)～7月1日(土) |
| 取組内容 | <p>山田地区児童が地元の公民館が主催で、子どもたちが共同生活をしながら学校へ通い、集団生活の中で責任感や生活力を身につけることを目的に実施しました。自炊体験、宿泊体験を通じて料理を作ることの大変さや楽しさを学び、料理を作る人への感謝の気持ちや朝食の大切さなどを学ぶ機会としました。</p> <p>場 所 山田公民館 対 象 山田小学校5, 6年生 参加者 計16人 (児童6人、栄養委員2人、公民館生活部スタッフ4人、地域ボランティア4人) 内 容 地元の野菜を使った食事作りやうどん打ちの体験、公民館での宿泊体験等</p> <p style="text-align: center;">山陽新聞 H29.7.2(日)</p> <div data-bbox="555 1043 1289 1756" data-label="Image"> </div> |

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

| | |
|--------------------|---|
| 提出都道府県名 政令指定都市名 | 岡山県 |
| 取組市町村名 | 新見市 |
| 取組の名称 | ふれあい給食(1年生)・夏野菜カレー作り(3年生)・調理実習(6年生) |
| 実施時期 | ふれあい給食:6月22日(木) 夏野菜カレー作り:7月18日(火) |
| 取組内容 | <p>・6月22日(木)『ふれあい給食(1年生)』 1年生の保護者が中心となり進行し、1年生15名とその保護者が一緒に給食を食べ、ふれあいました。献立は『ごはん・牛乳・みそしる・サワラの竜田揚げ・酢の物』です。給食後には栄養教諭による「よく噛んで食べよう」というテーマで児童・保護者向けに指導を行いました。よく噛んで食べると、体によいことがあることを学習しました。</p>  <p>・7月18日(火)『夏野菜カレー作り』 3年生の総合的な学習で、7月18日に「育てた夏野菜の収穫を喜び、JAや地域ボランティアの方々に感謝の気持ちを伝える」ことをめあてとして、『夏野菜カレー祭り』を行いました。苗植えを指導していただいたり、お手伝いして下さったりしたボランティアの方々を招き、一緒にカレー作りを行いました。収穫したナス・ピーマン・インゲンを使った調理実習の後、会食を行い、感謝の気持ちを伝えました。この学習を通して、野菜の世話の大変さや収穫の喜びを知ることができました。</p> <p>・その他 調理実習 6年生の家庭科では、「食のバランスと健康な生活リズムを考える」ことをめあてとして、朝食の大切さについて考え、調理実習を行いました。6月22日には、毎日の生活リズムを振り返り、食事の役割について保健師さんをゲストティーチャーとして招いてお話しいただき、理解を深めました。</p>  |